



「エコシティたかつ」 平成26年度 事業実施報告



学校流域プロジェクト





■ ビオトープ整備状況

- 区内小学校15校中14校と中央支援学校(旧市立養護学校)に整備済み



■ 環境学習支援の実施

- 既存校14校のうち坂戸小学校を除く13校については各1回、新規校(中央支援学校)については2回の計15回(参加児童数:延べ1347名)の学習支援を実施。
- 内容:生きもの調査、観察、プールのヤゴ救出、チョウのビオトープ作り等



3



■ 雨水貯留タンクの設置状況

児童や生徒が自然における水循環について体感できるよう、中央支援学校及び梶ヶ谷小学校の2校に雨水貯留タンクを設置し、「学校の小さなダム」として倉庫や校舎に降る雨水をタンクに溜めて、校庭の植物や田んぼに活用出来るよう整備した。

【中央支援学校】



設置場所:校庭の倉庫脇に設置。
仕様:倉庫屋根に降った雨を120L貯留。

【梶ヶ谷小学校】



設置場所:校舎南側に設置。
仕様:校舎屋上に降った雨を120L貯留。オーバーフローした雨水は隣接する田んぼに流入。

4

■ 教員向け研修会の開催

理科や総合学習などの授業において、ビオトープをより活用していただくことを目的として、教員向けの研修会を開催した。

日 時:平成26年7月25日(金)13時30分～15時30分

会 場:下作延小学校 理科室及びビオトープ

参加者:21名

内 容:ビオトープの役割と環境学習支援事例紹介
ビオトープでの生きもの採取と観察・解説
質疑応答・意見交換会



5



たかつの自然の賑わいづくり事業



6

- 日時:平成27年3月1日(日) 10時~12時
- 場所:川崎市立緑ヶ丘霊園
- 講師:岸 由二 委員長 (「エコシティたかつ」推進委員委員長、慶應義塾大学名誉教授)
- 参加者:22名



- 作業内容
 - ・モデル地区の森の植生観察
 - ・密生するアオキの抜き取り
 - ・湧水の整備



【立体模型を活用した説明】



【植生観察】



【アオキの抜き取り】

【湧水整備のための杭打ち】



■間伐前と間伐後の比較



間伐前



間伐後



エコシティホール化プロジェクト





緑のカーテン事業の展開

区役所や橘出張所、道路公園センターで育てたゴーヤーを、区役所食堂で提供（8月上旬～下旬に実施）



ゴーヤーによる緑のカーテン
及び土方区長による初収穫



ゴーヤーランチ

11



- エコシティホールツアーの実施（参加者105名）
- 庁舎の緑化推進



区役所庁舎エコシティホールツアー

屋上に植えた琉球アサガオ



12



「エコシティたかつ」推進フォーラム



13



「エコシティたかつ」推進フォーラム

- 日 時：平成26年12月7日（日）13：30～16：00
- 場 所：高津市民館 大会議室
- 来 場 者：約180名

★第1部 学校ビオトープ交流会

【発表校】梶ヶ谷小学校、上作延小学校、下作延小学校、橘小学校

★第2部 講演

テーマ：地球温暖化適応策と「エコシティたかつ」

講 師：岸 由二 氏（「エコシティたかつ」推進会議委員長、慶應義塾大学名誉教授）



14



各種啓発、イベント



「小網代の森」見学ツアー

- 開催日時 平成26年11月16日(日) 10時00分～12時30分
- 参加人数 20名
- スケジュール
 - 10:00 京浜急行三崎口集合
 - 10:10 三崎口出発、バスにて小網代の森へ
 - 10:30 小網代の森入口着、小網代の森見学(約1.3km)
 - 12:30 現地解散
- ガイド 岸 由二 氏(「エコシティたかつ」推進会議委員長、NPO法人小網代野外活動調整会議代表理事)





「エコシティたかつ」普及啓発事業について

各種イベントにおいて、自転車発電体験コーナーを出展し、省エネルギーについて楽しく体験しながら電気の大切さを実感することにより、環境について考えるきっかけを提供し、エコシティたかつのパネル展示や広報物を配布しながら、エコシティたかつ全体のPRを実施。

- 高津区子どもフェア(8月31日(日))
- 二子の渡し(11月3日(祝))
- 高津区民音楽祭(11月22日(日))
- かわさき環境フォーラム・「エコシティたかつ」推進フォーラム(12月7日(日))

